

平井地区地域づくり協議会（モデル事業）

平井地区の魅力と課題を見つめ直し、“人と人とのつながり”をつくるための取り組みを考える  
「こんな地区にしたい」「こんなまちに暮らしたい」という将来像をイメージする

◆第1回から第3回までの振り返り

＜第1回の意見交換の意見＞

- ・消防団の新規団員、老人クラブ会員、農家の後継者などが不足している
- ・地域の役員が多すぎるのも問題。それにより住みたくないという声も聞く
- ・横のつながりだけでなく、先輩後輩の縦の繋がりがなくなっている
- ・協議会の視点、目標がわからず出口が見えない
- ・そもそも人がいない。子どもがいない。住むところがないのが問題では・・・
- ・平井がきれいになって「暗い・狭い・怖い」といったイメージが改善されると良い
- ・自分で外に出られない人のために公会堂の活用をして事業をする



- ・運動会や納涼祭はつながりが作られてとても良いこと
- ・公民館で子どもに関する教室やサークルができるとコミュニティにつながるのでは
- ・平井には、白石稻荷山・平井城・歴史館・三嶋神社など魅力的な資産がある

＜第2回のグループワーク意見＞

地域の課題

- ・隣近所の人顔がわからない
- ・道路の脇や公園にゴミが捨てられている
- ・子ども、若者が少ない、人が入ってこない



理想の将来像

- ・笑顔であいさつできる平井地域
- ・自然環境が有効活用される
- ・犯罪のない地域
- ・平井地域が好き

解決のための具体策

- ・防災訓練の実施
- ・地域や住民を知るための活動（フットパス）
- ・地域の人が集まる場所の清掃活動
- ・電灯を増やして夜道を照らす
- ・挨拶をする
- ・親子でさつまいも掘りをする
- ・平井地域の名所めぐり、スタンプラリー
- ・平井城や古墳群の魅力を学べる機会
- ・参加費無料の健康教室

＜第3回のグループワーク意見＞

名所を活用した地区のいいところPR、学校活動と地域活動の連携、住みやすさの向上

|                   |                                                                                                                                                                                                       |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地域・コミュニティ         | 公民館を開放し人が話せる場に、卓球台やカラオケの設置、瓦版には活動報告と行事日程、あいさつが基本、住民リスト(深すぎない連絡用)の作成、団体同士の定例会議、行事により参加者増、児童館のような子どもの居場所作り、学校ボランティアによる遊びの指導、あいさつの輪(声の掛け合い)                                                              |
| イベント・観光<br>・名所の活用 | ターゲットを絞って、散歩やジョギングでゴミ拾い、ラジオ体操会、草刈りボランティアや清掃活動、地区内のイベントを知ろう、体育館で文化発表会、納涼祭や花火大会、竹沼親子マラソンの復活、昔の遊びの継承、三世代で楽しめるスポーツイベント(ポッチャ)、地区運動会、名所めぐりスタンプラリー、町民健康ウォーク、地域特産品や趣味の展覧会、料理教室、名所の整美、歴史館でフリーマーケット、フットパスのコース作り |
| 防犯・防災・交通          | 暗い夜道に街灯設置、登下校の見守り、防犯パトロール、危険箇所マップ、街灯マップの作成、災害時の連絡手段確認、行政との連携、地区で防災の日をつくる、防災研修会、交通機関の整備(バス、高齢者無料)                                                                                                      |
| 健康                | 参加費無料の健康教室、体操教室、料理教室、フットパス                                                                                                                                                                            |
| 教育                | 部活動地域移行への対応、学校行事と地域行事の一体化、学校を核にした地域づくり、人材バンク、子どもの学習支援                                                                                                                                                 |
| 耕作放棄地の活用          | 耕作放棄地の減少が目的、都会の人へ貸出、開発できるよう制度変更、線引きの見直し、空き家対策                                                                                                                                                         |
| 伝統文化              | 子どもの時から見聞かして興味を持たせる、教える側の高齢化が課題、親子で参加できる行事の開催                                                                                                                                                         |
| 人口                | 宅地の増設、空き家の解消、平井地区の良い所アピール                                                                                                                                                                             |

◆第4回の『平井地域づくり協議会（モデル事業）』を開催します

令和5年1月10日（火） 18：30～

第4回となる今回の会議はモデル事業の最終回の予定です。

来年度の本格的なスタートに向けて、どのような組織であると活発に円滑に進めることが出来るか、こういった人が委員であるとよいかなどを話し合いましょう。

地域づくり協議会（モデル事業） 令和4年度の流れ

平井地域づくり協議会（委員27人）

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 10月5日（水） 18:30～20:00 90分<br>テーマ 「地域づくり協議会に関する勉強会」「こんな平井地区に暮らしたい」<br>会議内容 ①「公民館活動の現状」（公民館長説明）<br>②「地域づくり協議会」及び「地域づくりセンター」について（地域づくり課説明）<br>③「地域づくり協議会事業に向けて」（熊倉教授解説）<br>④「こんな平井地区に暮らしたい」（委員から発言：懇話会形式）<br><br>令和5年度から「公民館」を「地域づくりセンター」に移行し、「地域づくり協議会」を設立することについて説明。委員から地区内での現状や課題、希望等について意見を出し合った。<br><br>キーワード 協議会の目標と達成感、宣伝の場、人口減少、神社の祭礼、外出の脚が必要、高齢者の支援、人との繋がりが薄くなった、耕作放棄地、子どもの減少、子どもが戻ってこない                |
| 第2回 | 11月9日（水） 18:30～20:00 90分<br>テーマ 地域の魅力や課題にどんなものがあるか考える「取り組むべき課題を探る」<br>会議内容 ①第1回の振り返り<br>②グループワーク（6～7人×4）「地域の魅力や課題を探る」<br>③グループワーク発表<br><br>平井地区の中で人と人がつながりをつくっていくためにどんな取り組みが必要か。地区内で考えられる課題、それに対し理想の将来像、そのために必要な取組み(解決策)について意見を出し合う。<br>付箋（赤-課題、青-理想像、黄-解決策）に考えを書き出し、順番に模造紙に貼っていき意見の共有、グルーピングを行った。<br><br>キーワード 人のつながり、環境、子どものため、地域を知る、挨拶、地域インフラ、地域の魅力PR、イベント、観光、空地、防災、高齢化、健康、連絡手段、犯罪のない地域、地域の伝統文化、お年寄りの安全安心 |
| 第3回 | 12月7日（水） 18:30～20:00 90分<br>テーマ 地域の課題を解決する方法を具体化する。<br>会議内容 ①第1回、第2回の振り返り<br>②グループワーク（6～7人×4）「課題解決のためにできることを考える」<br>③グループワーク発表<br><br>課題解決策を具体的にするためのグループワークを実施。自分が取り組みたいと思う事3つを紙に書き出しその紙を隣の人に回していき、ひとりずつ自分なりの意見を書き込み共有しながら具体化していく。グループ内で取り組みたい内容を相談していくつか絞り込みまとめた。<br><br>キーワード 行事、防犯・防災、大人と子どもの交流、値域資源の活用、耕作放棄地活用、、清掃、あいさつ、住みやすさ、観光、教育、コミュニティ、健康、伝統、地域、交通、連絡、人口                                            |
| 第4回 | 1月10日（火） 18:30～<br>テーマ 「令和5年度に向けた体制づくりを確認しよう」 地域づくり協議会がどんな組織であればよいか考える。<br>会議内容 ①第1回、第2回、第3回の振り返り<br>②令和4年度モデル事業のまとめ<br>③令和5年度からの協議会の組織やメンバー等<br><br>令和5年度から本格スタートするにあたり、第1回から第3階までの意見を踏まえて協議会の進め方や体制、人選などについて考える。<br><br>備考                                                                                                                                                                                 |

